

平成28年度 指定管理者施設管理評価シート

部 福祉部 課 高齢福祉課

施設名称	〔30〕 東京都台東区立老人保健施設千束					
指定管理者の名称	公益社団法人地域医療振興協会	指定期間	H21.4.1 ~ H31.3.31			
1. 指定管理者の概要						
(1)業務内容	全国のへき地を中心とした地域保健医療の調査研究及び地域医学知識の啓蒙と普及を行うとともに、地域保健医療の確保と質の向上等住民福祉の連携を図り、もって、地域の振興に寄与する。					
(2)類似施設の管理実績	病院（25カ所）、診療所（34カ所）、老健（15カ所）					
(3)経営状況	経常収益112,278,018,505円、経常費用110,921,115,433円、経常収支1,356,903,072円					
2. 施設の概要						
(1)所在地	台東区千束3-20-5					
(2)設置目的	介護を必要とする高齢者等に対し、福祉と保健医療とにわたるサービスを提供することにより、高齢者等の福祉の向上を図る。					
(3)利用者	病状が安定し、治療よりは看護や介護に重点を置いたケアが必要な要介護者					
(4)開館日・時間	通年、24時間					
(5)規模	延床面積：17,328㎡（うち老健部分8,046.01㎡）鉄筋コンクリート造、免震構造 入所定員：150床（一般100床・認知症50床）、通所リハビリ：1日50人					
(6)人員体制	93.75名 非常勤職員については常勤換算で表示 内訳…医師（常勤1・非常勤0.5）、薬剤師（1）、栄養士（1）、MSW（2）、介護支援専門員（2）、理学療法士（常勤3・非常勤0.75）、作業療法士（2）、看護師（常勤13・非常勤0.5）、介護職（常勤61・非常勤1）、事務（常勤1・非常勤1）、運転手（非常勤3）					
3. 事業（サービス提供）の概要						
(1)委託事業	施設サービス計画の作成、回診、機能訓練、健康管理、介護（入浴、排泄）、食事の提供、地域・ボランティア活動支援、年間防災訓練などの事業等					
(2)自主事業	自主事業は行っていない。					
4. 予算決算の推移						
		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
予算	委託料	378,000	189,000	180,000	144,000	108,000
	利用料金収入	791,410,825	840,533,067	835,513,990	825,522,906	906,472,650
	その他収入	1,536,450	5,755,452	5,115,458	3,875,700	4,642,428
	管理経費	793,325,275	846,477,519	840,809,448	829,542,606	911,223,078
決算	委託料	84,000	66,000	75,000	72,000	78,000
	利用料金収入	811,696,189	823,819,907	836,558,096	876,943,839	899,470,133
	その他収入	5,498,623	4,014,308	4,446,353	4,974,186	5,190,277
	管理経費	794,722,256	736,368,302	756,879,861	783,526,463	798,321,616
	収支	22,556,556	91,531,913	84,199,588	98,463,562	106,416,794
5. 施設の稼働状況等（活動指標）						
指標名称	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	
介護老人保健施設・短期入所療養介護定員	人	150	150	150	150	
通所リハビリテーション定員	人	40	40	50	50	
6. 成果指標						
指標名称	単位	目標値 （29年度）	25年度	26年度	27年度	
老人保健施設・ショート利用率	%	97	93.2	95.2	95.4	
通所リハビリ利用率	%	85	93.2	80.6	85	

7. 平成27年度評価結果に対する現在までの取組み

在宅復帰に向けた入所施設として、多様なリハビリテーションの実施や退所支援の充実等に努めている。また、ミニコンサート・文化祭・在宅ケア教室等のイベントを定期的で開催したり、こども会との交流など、地域の幅広い世代の方々と交流できるよう積極的に取り組んでいる。また、様々なニーズに対応するため、医療依存度の高い方の受け入れや看取り介護の実施等にも取り組んでいる。

8. 評価項目
 3：協定等の水準を上回っている。
 2：協定等の水準どおりである。
 1：おおむね協定等の水準だが課題がある。
 0：協定等の水準を下回っている。
 -：評価対象外項目。

評価の観点	評価項目									
(1)事業の運営 平均 [2.0]	(a)施設の目的達成 [2]	(b)サービス水準 [2]	(c)職員配置 [2]	(d)職員研修 [2]	(e)案内・接遇 [2]	(f)開館時間等の遵守 [2]	(g)自主事業の成果 [-]	(h)個人情報保護 [2]	(i)緊急時対応 [2]	(j)警備・防犯体制 [2]
(2)施設の維持管理 平均 [2.0]	(a)建物保守・設備機器点検 [2]	(b)備品の管理 [2]	(c)清掃・衛生管理 [2]	(d)施設の修繕 [2]	(e)危険箇所等の確認 [2]	(f)管理記録の作成・保存 [2]	(g)業務委託の事前承認 [2]	(h)省エネ・省資源・環境配慮 [2]		
(3)利用者の満足度 平均 [2.2]	(a)利用者・第三者機関の評価 [2]	(b)苦情・要望への対応と報告 [2]	(c)利用者数等の目標達成 [3]		(d)利用しやすい環境整備 [2]	(e)関係団体・地域との関わり [2]				
(4)収入支出 平均 [2.3]	(a)適正な予算執行 [2]	(b)管理経費の効率化 [2]			(c)収支計画の達成 [3]	(d)利用料等の徴収・管理 [2]				

9. 評価
 S（水準以上）：協定等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。
 A（適正）：協定等の水準を満たす管理が行われている。
 B（一部課題あり）：協定等の水準を満たしているが、一部に課題がある。
 C（課題あり）：協定等の水準を満たしているが、課題が複数ある。
 D（水準未滿）：協定等の水準を満たしていない。

評価の観点	評価	説明
(1)事業の運営	A	医療依存度の高い方の受け入れや看取り介護の実施等、区立の老人保健施設としての役割を認識し、積極的にサービス向上に取り組んでいる。接遇についても、接遇チェックリストの実施や評価、研修会を行う等、さらなる向上に努めている。
(2)施設の維持管理	A	各種点検及び清掃・衛生管理について、全体的に適切に実施されている。
(3)利用者の満足度	S	入所・通所共に利用率が堅調に推移しており、地域との交流も積極的に進めている。入所者等に対しても、複数のレクリエーションを提案し選択してもらう等、個々のニーズに配慮したケアに努め、利用者アンケートでも評価して頂いている。
(4)収入支出	S	適正な予算管理・予算執行がなされている。入所利用率の上昇や通所利用者の増加等に伴い、事業収支も堅調に推移しており、経営状況は良好である。

10. 総合評価 良好 妥当 要努力 要改善 不適

良好	入所・通所等利用率、事業収支が前年度を上回っている。併設の台東病院や関係機関と連携し、退所支援等の充実を図った結果、在宅復帰率が上昇し、新たな入所者の受け入れにつながっており、在宅復帰に向けた施設として機能していると評価できる。
-----------	--

11. 平成28年度評価結果に対する今後の対応

引き続き、区立の老人保健施設として、他の施設では受け入れが難しい方や医療依存度の高い方の受け入れ、看取り介護の実施に積極的に取り組んでいく。一方、在宅復帰を目指す方については、併設の台東病院とさらに連携し、ご家族等の相談にのりながら退所支援を行っていく。在宅ケア教室も、区民の方々に様々な情報を発信する場であり、相談の場となっている。今後もリハビリに関する情報等、在宅で活かせるようなテーマを取り上げていきたい。